

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。大瀧 良子 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、大瀧 良子 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは 同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。岩田 恒郎 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、岩田 恒郎 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは 同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。渡辺 福德 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、渡辺 福德 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは 同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。河内保正先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、河内保正先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは 同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。宮内博先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、宮内博先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。鳥谷 義昭 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、鳥谷 義昭 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。倉本義仁先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、倉本義仁先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。武山 泰政 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございしますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、武山 泰政 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。竹本 英利 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、竹本 英利 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。佐藤 喜久子 先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、佐藤 喜久子 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。重松準一郎先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、重松準一郎先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。大浦 ミネ子 先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、大浦 ミネ子 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。竹本和子先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、竹本和子先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。直井秀人先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、直井秀人先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元氣でお過ごしでしょうか。山内讓先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、山内讓先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。和泉 貞子 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、和泉 貞子 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。森田 功 先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、森田 功 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。草木原久夫先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、草木原久夫先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。富永継廣先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達愛媛県立松山南高等学校普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、富永継廣先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月卒業生一同先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓田原）

渡邊 政富（理系三〇八）

米田 裕子（理数科三一一旧姓福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。大嶋 祐二先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、大嶋 祐二先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。越智 利和 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、越智 利和 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。徳永 賢一先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、徳永 賢一先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。
小野 理行 先生におかれましては ますます ご清祥のことと御慶び申し上げます。
さて 突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数
科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす
運びとなりました。

つきましては、小野 理行 先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲
み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私ども
で決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております
ております。

敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。作道 泰二先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、作道 泰二先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。友澤 龍三先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、友澤 龍三先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一一旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分〜）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは 同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織

謹啓

九月というのにいまだ暑さが残ります今日この頃、お元気でお過ごしでしょうか。先生におかれましてはますますご清祥のことと御慶び申し上げます。

さて突然でございますが、私達 愛媛県立松山南高等学校 普通科第三十六期・理数科第十五期（昭和六十年三月）卒業生一同が相集い 次頁の要領で同窓会を開催いたす運びとなりました。

つきましては、先生をはじめとする当時お世話になりました先生方を囲み、旧交を温め親睦を深めたく 謹んで御案内申し上げます。

本来ならば、先生の御都合に合わせ日程を整えるべきところ 会場等の都合上私どもで決めさせていただきましたことを深くお詫び申し上げます。

昭和六十年三月 卒業生一同 先生にお会いできますことを楽しみにお待ちしております。敬白

平成二十九年九月一日

幹事

小澤 香織（文系三〇三旧姓 田原）

渡 邊 政 富（理系三〇八）

米 田 裕 子（理数科三一 旧姓 福田）

記

日時 平成二十九年十二月三十日（土曜日）

午後六時より開宴（受付 五時三十分～）

場所 国際ホテル松山 本館三階 常盤の間

住所 松山市一番町一丁目十三

電話（〇八九）九三二一五一一二

会費 七千円

例年、先生方には御招待という形で御出席をお願いしておりましたが、かえって過分なお気遣いを頂戴しておりましたので、今回は幹事の中で相談を重ねた結果、会費制に改めさせていただきます。

つきましては、何卒、会費以外その他一切のお心遣いを頂くことのないよう伏してお願い申し上げます。

なお、御多忙のところ誠に恐縮ではございますが、御都合の程を 九月三十日までに同封のはがきにて御一報くださいますようお願い申し上げます。

まずは同窓会の御案内とお願いまで。

〒七九〇〇〇三六

松山市小栗五―六―二十四

（〇八九）九三二―四二五〇

（お電話は十八時以降でお願いします）

連絡先

小澤 香織